

第 62 期
中 間 報 告 書

平成24年 2月 1日から平成24年 7月31日まで



トミタ電機株式会社

株 主 の 皆 様 へ ●

株主の皆様には、日頃より格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

ここに当第2四半期連結累計期間（平成24年2月1日から平成24年7月31日まで）における事業の概況についてご報告申し上げます。

当第2四半期連結累計期間における世界経済といたしましては、欧州の債務危機が再燃し、米国・欧州経済の落ち込みやアジアならびに中南米の新興諸国の経済成長の鈍化により、全体としては世界経済は低迷し、先行きの見通しが困難な状況が続きました。

一方、我が国経済におきましては、東日本大震災に起因する一時的な停滞から緩やかな回復を続けていましたが、昨年からの大幅な円高や電力供給不安、さらにデフレ経済下での増税懸念など、引き続き厳しい経済環境が続くことが予想されます。

当電子部品業界は世界市場全体での需給調整も落ち着き、回復基調で推移していくものと期待しておりましたが、ユーロ圏での経済不安に伴う電子部品の発注停滞、さらに国内ではエコカー補助金終了後の反動による需要減退が懸念されるなど、先行き不透明な状況となっております。

このような市場環境のなかで当社グループは、小型フェライトコアならびにコイル・トランス製品を中心とした拡販活動を国内外市場で積極的に展開いたしました。また、海外での製造原価削減と品質改善に取り組み、世界競争に打ち勝つことのできる高性能で高品質の製品を生産すべく活動を続けてまいりました。

当第2四半期連結累計期間の売上高は6億8千3百万円（前年同期比17.0%の減少）となりました。内訳といたしましては、コイル・トランスの販売は海外市場向け、ならびに車載向けが回復し、堅調に推移しました。フェライトコア販売は、車載向けは好調でしたが、それ以外の分野は景気低迷の影響を受け国内外ともに伸び悩んだため、売上全体としては前年同期を下回る結果となりました。

損益面では、経費等の削減に努めたものの、受注低迷による売上高の低下により営業損益は8千7百万円の損失（前年同期は3千1百万円の営業損失）となりました。経常損益は5千6百万円の損失（前年同期は3千6百万円の経常損失）、四半期純損益は6千万円の損失（前年同期は2千8百万円の四半期純損失）となりました。

株主の皆様におかれましては、今後ともより一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成24年10月

代表取締役社長
神 谷 哲 郎

通期の見通し●

今後の見通しといたしましては、新興諸国の経済成長や日本国内における復興需要による生産活動の本格回復が期待されるものの、円高ならびに欧州の金融・財政問題や資源高に伴う原材料価格の高騰など、予断を許さぬ経済環境が継続するものと予測されます。

このような事業環境のなかで、産業機器、省エネ、環境分野を中心に国内外市場で新規開拓に注力し、営業活動を展開することで販売拡大をはかりながら、海外生産工場の改革を遂行し、効率的な生産販売体制の構築による利益重視の体制を構築してまいります。

(単位：千円)

区 分	当第2四半期連結累計期間業績	平成25年1月期業績見通し
売上高	683,172	1,504,103
営業損失	87,643	86,711
経常損失	56,993	53,853
四半期(当期)純損失	60,404	59,819

上記の業績見通しにつきましては、現時点で入手可能な情報および合理的と判断される一定の前提に基づき算定しておりますが、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

要約連結財務諸表●

連結貸借対照表

(単位：千円)

科 目	当第2四半期末 (平成24年7月31日現在)	前期末(参考) (平成24年1月31日現在)
資産の部		
流動資産	1,825,675	1,902,119
固定資産	2,348,257	2,372,248
有形固定資産	2,051,050	2,067,505
無形固定資産	48,370	42,590
投資その他の資産	248,835	262,152
資産合計	4,173,933	4,274,367
負債の部		
流動負債	158,025	160,047
固定負債	655,093	672,425
負債合計	813,119	832,473
純資産の部		
株主資本	3,172,979	3,233,570
資本剰余金	1,966,818	1,966,818
資本剰余金	1,334,518	1,733,491
利益剰余金	98,196	△240,371
自己株式	△226,554	△226,368
その他の包括利益累計額	187,834	196,053
他有価証券評価差額金	△13,170	△2,609
土地再評価差額金	278,760	278,760
為替換算調整勘定	△77,755	△80,097
少数株主持分	—	12,270
純資産合計	3,360,814	3,441,894
負債及び純資産合計	4,173,933	4,274,367

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨ててにより表示しております。

連結損益計算書

(単位：千円)

科 目	当第2四半期累計 (平成24年2月1日から 平成24年7月31日まで)	前第2四半期累計 (平成23年2月1日から 平成23年7月31日まで)
売上高	683,172	823,325
売上原価	559,975	641,846
売上総利益	123,197	181,478
販売費及び一般管理費	210,840	213,024
営業損失	87,643	31,546
営業外収益	31,263	23,600
営業外費用	613	28,353
経常損失	56,993	36,299
特別利益	24	22,452
特別損失	882	12,252
税金等調整前四半期純損失	57,851	26,099
法人税、住民税及び事業税	2,553	2,553
少数株主損益調整前四半期純損失	60,404	28,652
少数株主損失	—	450
四半期純損失	60,404	28,202

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨ててにより表示しております。

会 社 の 概 要 ●

(平成24年7月31日現在)

社 名 トミタ電機株式会社
英 訳 名 TOMITA ELECTRIC CO., LTD.
設 立 昭和35年2月5日
資 本 金 19億6,681万円
従 業 員 数 59名
主要な事業内容
電子材料および電子部品の製造販売

役 員 ●

(平成24年7月31日現在)

代表取締役社長 神谷哲郎
取締役 太田寛
取締役 白間広章
常勤監査役 神谷陽一郎
監査役 大田原俊輔
監査役 山本庄英
(注) 監査役大田原俊輔氏および山本庄英氏は、社外監査役であります。

主 要 な 事 業 所 ● 関 係 会 社 ●

本社工場 〒680-0823 鳥取県鳥取市幸町123番地
電話 (0857) 22-8441 (代表)
東京営業所 〒144-0052 東京都大田区蒲田四丁目32番8号
電話 (03) 3732-7541 (代表)
大阪営業所 〒533-0005 大阪市東淀川区瑞光四丁目7番9号
電話 (06) 6327-0055 (代表)

TOMITA FERRITE LTD. (香港)
TOMITA ELECTRONICS (ZHUHAI) LTD. (香港)
珠海富田電子有限公司 (中国広東省)

株 主 メ モ ●

事業年度 毎年2月1日から翌年1月31日まで
定時株主総会 毎年4月
定時株主総会の基準日 1月31日
剰余金の配当の基準日 1月31日
中間配当を行うときは7月31日
株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先) 電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)
取次事務は三井住友信託銀行株式会社の本店および全国各支店で行っております。
単元株式数 1,000株
公告方法 電子公告により行います。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
(<http://www.tomita-electric.com>)

TOMITA ELECTRIC CO., LTD.